

TM-T20II Bluetooth®インターフェイスモデル リファレンスガイド



412603201

EPSON®
EXCEED YOUR VISION

プリンターのセットアップ

ご使用前に

ご使用の際は、必ず「ユーザーズマニュアル」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

「ユーザーズマニュアル」は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

安全にお使いいただくために

本書には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の記号が使われています。

その意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告：

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意：

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害を起こす可能性が想定される内容を示しています。

安全上のご注意



警告：

アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。

お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。

可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。引火による火災のおそれがあります。

各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。

製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。感電や火傷のおそれがあります。

開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。感電・火災のおそれがあります。

医療機器の近くや医療機関の屋内で使用しないでください。電波が、心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。

心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離して使用してください。電波が、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

自動ドアや火災報知機などの自動制御機器の近くで使用しないでください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

必ず指定されている電源をお使いください。他の電源を使うと、火災のおそれがあります。

ドロアーキックアウトコネクタに、電話線を差し込まないでください。電話回線またはプリンターを破損するおそれがあります。

電源プラグはホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。感電・火災のおそれがあります。

破損した電源コードを使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

AC アダプターを取り扱う際は、以下の点を守ってください。感電・火災のおそれがあります。

- 雨や水のかかる場所で使用しない
- 電源コードで吊り下げない
- コネクターにクリップなどの金属性のものを接触させない
- 布団などで覆わない



注意：

各種ケーブルやオプション（操作手順中では適宜変更）を取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。

火災やけがのおそれがあります。

マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。

本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近付けないでください。

指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

プリンターカバーの開閉の際は、カバーと本体との接合部（継ぎ目）に手を近付けないでください。

指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。故障や火災のおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。倒れたり、こわれたりしてけがをするおそれがあります。

マニュアルカッターに手や指を強く押し付けないように注意してください。けがをするおそれがあります。

- 印刷された用紙を取り出す時
- ロール紙交換時 など

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

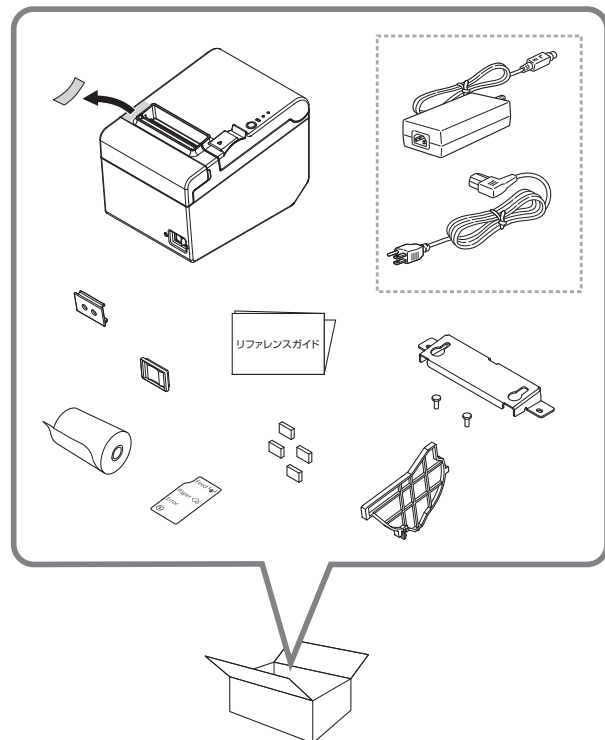
注意ラベル

本製品に貼ってあるラベルは、以下の注意事項を示しています。



注意：

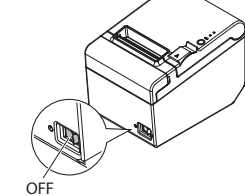
使用中または使用直後は、サーマルヘッドや、横のフレームに触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。



※プリンターのモデルによっては、点線内のものが同梱されていない場合があります。

1

1



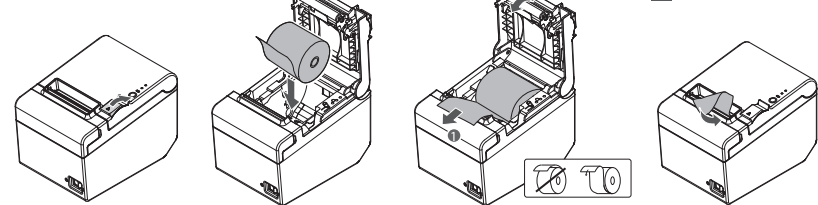
2

1

2

3

4



プリンタードライバー、ユーティリティ、マニュアル類の最新版は、エプソンのホームページからダウンロードできます。掲載内容は、予告なしに更新される場合があります。

<http://www.epson.jp/support/sd/>

Bluetooth インターフェイスユニット

電波障害自主規制について

注意

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。

この場合には使用者は適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

使用上のご注意

周波数について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、販売店にご連絡頂き、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、販売店へお問い合わせください。

お問い合わせ先：

エプソン販売(株) POS 製品インフォメーションセンター

050-3155-7020

本製品の日本国外への持ち出しについて

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様です。日本国内から持ち出して使用しないでください。

コネクションの切断タイミングについて

ホスト側アプリケーションからのデータ転送がすでに終了している場合でも、製品内部のバッファーにデータが残されている場合があります。コネクション切断時に、バッファーに残っているデータは破棄される場合があるため、印刷を行う際や、無線のコネクションを切断する際には、送信したデータが確実に印刷されたことを、ステータスなどを利用して確認してください。

iOS 搭載機器使用上のご注意

本製品を使用する際は、以下の点に注意してください。

製品が印刷できないときに印刷データを送ると、iOS の仕様によっては、その印刷データが削除される場合があります。

製品が以下のような状態では印刷できません。

- ・ ロール紙カバーが開いている
- ・ 用紙なし

無線設備について

本製品には、電波法に基づく省電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

設備名： MBH7BTZ50

認証番号： 001-A00213

周波数について

本製品は、2.4GHz 帯の「2.402GHz ～ 2.480GHz」にて使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

この無線機器は、2.4GHz 帯を使用します。

FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は 10m です。



通信仕様

- ☐ Bluetooth Version 2.1 + EDR
- ☐ iAP プロトコル搭載
- ☐ アンテナ内蔵
- ☐ Serial Port Profile (SPP) 搭載
- ☐ Bluetooth Power Class2 仕様

初期設定

本製品の初期値は、以下のとおり設定されています。

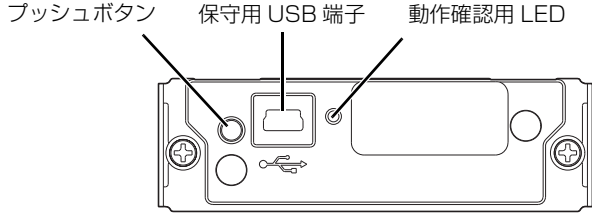
デバイス名： TM-T20II_XXXXXX*

パスキー： 0000（ゼロ 4 つ）

自動再接続機能： 無効

* 製品のシリアル番号下 6 桁

インターフェイスボードの各部名称



プッシュボタン

プッシュボタンは以下の機能があります。



注記：
ロール紙をセットしてから操作してください。

☐ ステータスシート印刷

1. プリ 1 ンターの電源を入れ、約 7 秒間待ちます。
2. プッシュボタンを 3 秒以上押し続けます。
インターフェイスボードの設定内容とソフトウェア情報が印刷されます。

このステータスシートによって、Bluetooth 接続に必要なすべての情報（BD_ADDR、PassKey、DeviceName）を確認できます。

☐ 無線通信設定の初期化

1. プリンターの電源を切ります。
2. プッシュボタンを押しながら電源を入れます。（無線通信設定シートの印刷が始まるまでプッシュボタンを押し続けます。）
3. プッシュボタンを短く 1 回押します。
4. 再度プッシュボタンを押します。（印刷が始まるまでプッシュボタンを押し続けます。）

プリンターがリセットされ、無線通信設定の初期化が完了します。

☐ 自動再接続の設定方法

1. インターフェイスボードのプッシュボタンを押しながら電源を入れます。（印刷が始まるまでプッシュボタンを押し続けます。）
ガイドランス（Wireless Module Setup）が印刷されます。
2. プッシュボタンを短く 2 回押します。
3. 再度プッシュボタンを押します。（印刷が始まるまでプッシュボタンを押し続けます。）
ガイドランス（Bluetooth Setting）が印刷されます。
4. プッシュボタンを短く 1 回押します。
5. 再度プッシュボタンを押します。（印刷が始まるまでプッシュボタンを押し続けます。）
ガイドランス（Auto Re-Connect iOS）が印刷されます。
6. <有効にする場合>プッシュボタンを短く 1 回押します。
<無効にする場合>プッシュボタンを短く 2 回押します。
7. 再度プッシュボタンを押します。（印刷が始まるまでプッシュボタンを押し続けます。）
選択した設定値（有効、無効）が印刷され、続けてガイドランス（Wireless Module Setup）が印刷されます。
8. 電源を切ります。

保守用 USB 端子

保守用途でのみ使用できます。印刷用には使用できません。



注意：
・ 通常使用時は通常使用時は USB ケーブルを接続しないでください。

動作確認用 LED

LED により以下の状態を確認できます。

- ・ 無線通信の状態
- ・ エラーの状態